

平成24年度 行政監査の結果（意見）に基づく措置状況等の報告

- 1 監査の種類 行政事務の執行についての監査（行政監査）
- 2 監査のテーマ 契約事務における積算額及び履行確認等の業務品質管理について
- 3 監査対象 商工農水部けいりん事業課
- 4 監査実施期間 平成24年12月 7日から平成25年 2月 5日まで
- 5 監査結果報告 平成25年 3月29日

監査の結果（意見）

措置（具体的内容）・対応状況

【商工農水部けいりん事業課 四日市競輪開催業務等総合委託】

<p>(1) 委託価格の積算について 平成19年度から包括民間委託を開始し、直営時の開催経費や平成18年度に実施したプロポーザルにおける提案額及び年間開催日数、業務内容の増減等に基づき委託価格を算出しているが、積算基礎としているプロポーザルでの提案額は年数も経過しており、業務実態や諸価格などの変動が生じている。早急に積算基礎を見直し、改めること。【改善事項】</p>	<p>【 検討中 】 平成25年 9月30日 包括外部委託契約を実施している他市（施行者）との情報交換に努めるとともに、「総合運営管理チェック及び日常点検表」により業務実態の把握に努め、適切な業務内容・数量精査したうえで適切な積算基礎の確立を図る。</p>
<p>(2) 委託現場への立入りや確認について 委託現場への立入りチェックリストを作成し、その記録を文書にして残すこと。【改善事項】</p>	<p>【 検討中 】 平成26年 3月28日 包括外部委託契約を実施している他市（施行者）との情報交換に引き続き努めるとともに、「総合運営管理チェック及び日常点検表」により業務実態の把握に努め、適切な業務内容・数量精査したうえで適切な積算基礎の確立を図る。平成26年度予算においては、年間開催日数の減少に伴う委託料の減額を実施した。</p>
<p>(3) 契約書の内容について 委託業者への貸与備品を明確にするため、貸与備品等一覧を仕様書に記載すること。また、原課は、年度末に必ず現物実査を行うこと。【改善事項】</p>	<p>【 措置済 】 平成25年 4月 2日 平成25年4月2日に「総合運営管理チェック及び日常点検表」を作成し、その記録を残している。</p> <p>【 継続努力 】 平成25年 9月30日 平成25年度契約書の仕様書に貸付物品等一覧を記載した。また、年度末の現物実査の際は、競輪場内各所に備品が分散しているため、場内をエリア分けして正確に実施するよう努める。</p> <p>【 継続努力 】 平成26年 3月28日 平成26年度契約書においても仕様書に貸付物品等一覧を記載した。また、年度末の現物実査について、競輪場内各所に備品が分散しているため、場内をエリア分けして正確な実施に努めている。</p>

<p>(4) 職員の能力向上について 契約の日常管理事務のマニュアル等を作成したり、職場研修(業務品質・原価見積・法的根拠など)を実施するなど契約事務における職員の能力向上に努めること。これを徹底しないと、多くのロスや事故、不正の発生の可能性が大であることを再認識すること。【改善事項】</p>	<p>【 継続努力 】 平成25年 9月30日 契約事務について、一人の職員の能力向上だけでなく、職場全体のレベルアップを図る必要があることから、職場研修等を通じて、職員間での情報共有や啓発を継続的に行うように努める。 なお、平成25年4月以降は、「四日市競輪開催業務等総合委託業務における日常管理事務マニュアル」を作成し、「総合運営管理チェック及び日常点検表」に基づく点検を実施することで、リスクの予測、回避、対処方法などの危機管理能力の習得に努めている。</p>
	<p>【 継続努力 】 平成26年 3月28日 契約事務について、一人の職員の能力向上だけでなく、職場全体のレベルアップを図る必要があることから、平成25年度以降も職場研修等を通じて、職員間での情報共有や啓発を継続的に行うように努める。 なお、平成25年4月以降は、「四日市競輪開催業務等総合委託業務における日常管理事務マニュアル」を作成し、「総合運営管理チェック及び日常点検表」に基づく点検を実施することで、リスクの予測、回避、対処方法などの危機管理能力の習得に努めている。</p>